

学校経営構想図

令和8年度 王子台小学校

佐倉教育ビジョン

学校教育目標「**主体的に学び、心豊かに協働し、たくましく未来を切り拓く児童の育成**」

国・県の教育施策

めざす学校像

- ① 「子供が主役の学び」が実現する学校
- ② 一人ひとりが尊重される包摂的な学校
- ③ 安心・安全と挑戦が両立する学校
- ④ 地域とともにある開かれた学校
- ⑤ 保護者・地域と連携し、社会とつながる学校

めざす児童像

10～15年後の社会において求められる力・生き抜く力の育成

めざす教職員像

- ・子供一人一人を理解し、個々の成長を支える教師
- ・自ら学び続け、新しいことに挑戦する教師
- ・確かな人権感覚と高い専門性を有した教師

主体的に学ぶ子（知）

思考力・表現力を高め、
進んで学習する子

教科担任制・交換授業

心豊かな子（徳）

お互いのよさを認め、
ともに助け合う子

チーム担任制

たくましい子（体）

健康に気をつけ、自己
の命は大切ににする子

元気アップチャレンジ

「主体的に学ぶ子」をめざして 「子供が主役の学び」となる授業の展開

- ・児童と児童、児童と教師が「共に創る学び」を推進
- ・「教わる学校」から「子供が学びをつくる学校」へ
- ・学び合い学習・協働的な学びの実施
- ・子供が学びの見通しをもち、選択・決定する学習

学校運営の重点

<安全で美しい学校づくり>

- ◎「人が環境をつくり、環境が人をつくる」を意識（学習意欲や活動意欲を高める環境整備等）
- ・避難訓練の改善など安全教育の充実
- ・自然災害に備えた防災体制づくりの推進

<人を育てる学校づくり>

- ・チーム担任制、教科担任制による包括的な指導の充実
- ・「働きやすさ」と「働きがい」の両立
- ・教職員のウェルビーイングの向上

<開かれた学校づくり>

- ・学校便りやICTを活用した情報発信
- ・学校運営協議会との協働による学校運営
- ・家庭や地域と学校教育目標を共有

土台となる力

家庭と連携した望ましい生活習慣や学習習慣づくり = 早寝・早起き・朝ごはん、あいさつ、手伝い、家庭学習